

## EMC CLARiX AX4 : VMware 向けの最も高機能 かつ低価格なエントリー・ レベルの SAN



VMware 仮想サーバ環境向けの高い拡張性と信頼性を備えたシンプルなストレージ・システムを、最小構成で 80 万円台から提供

### EMC CLARiX AX4 により VMware 導入のメリットを拡大

VMware<sup>®</sup> を使用すると、リソース使用率の向上、電力の節約、運用コストの削減など、サーバ統合による明確かつ大きなメリットを実現できます。

EMC<sup>®</sup> CLARiX<sup>®</sup> AX4 ストレージを使用した SAN (ストレージ・エリア・ネットワーク) を使用することで、VMotion<sup>™</sup>、DRS、HA といった新機能がサポートされ、Virtual Infrastructure 3 は非常に高性能なソリューションとなり、VMware のメリットがさらに拡大します。シンプルで手頃な価格でありながら高い拡張性と信頼性を備えた CLARiX AX4 システムを VMware と組み合わせたソリューションは、使いやすいストレージ・プラットフォームにエンタープライズ・クラスの機能と効率性を実現します。最小構成での価格は 80 万円台からです。

### シンプルなインストールと管理により仮想インフラストラクチャをサポート

新しい仮想資産をシステム稼働中に導入できるようにするために、適切なストレージ・プラットフォームによって VMware の機能を補完することは重要です。EMC は、これを念頭に置いて、VMware 環境の管理性を向上させ、拡大する仮想情報インフラストラクチャをサポートできるよう設計された AX4 に、操作性を向上させる機能を導入しました。対話式のインストール・ウィザードを使用してご自身で容易に AX4 をインストールできるため、VMware の迅速な展開が可能になります。組み込み済みの Web ベースの管理アプリケーションである Navisphere<sup>®</sup> Express を使用すると、ESX 仮想サーバに関連づけられたボリュームのプロビジョニング、展開、移行、拡張をすばやく行えます。また、VMware 環境の拡大に応じて、フル機能の Navisphere Management を導入するオプションも用意されており、追加の管理機能や複数の CLARiX プラットフォームを使用できるようになります。Navisphere Management を VMware とともに導入すると、CLARiX の MirrorView<sup>™</sup> レプリケーション・ソフトウェアを使用して Site Recovery Manager といった統合テクノロジーにアクセスし、サイトのフェイルオーバー・プロセスを自動化できます。

### VMware における最高レベルのパフォーマンスと iSCSI の容易な導入を実現

VMware とともに、シンプルで拡張性に優れた CLARiX AX4 SAN によるストレージ統合を使用しているお客様は、仮想データ・センターにおいて最高レベルの柔軟性とパフォーマンスを実現されています。iSCSI 接続オプションを選択することで、LAN インフラストラクチャを活用して、高いパフォーマンスを実現できます。FC (ファイバ・チャンネル) 接続オプションは、すでにファイバ・チャンネル SAN を導入されているお客様に最適です。このような柔軟性の高さは、ディスク・ドライブ・テクノロジーの選択にも当てはまります。ディスク・バックアップやファイル共有などのアプリケーションに適した低コストで大容量の SATA ドライブと、パフォーマンスが重視されるアプリケーション向けの SAS ドライブをご用意しています。

#### 特徴

- 使いやすい動的な仮想インフラストラクチャ。シンプルなウィザード・ベースのインストールと管理
- VMware 環境の拡大とともに、容量 1.2 TB ~ 60 TB、ホスト 64 台まで拡張可能
- VMware 向けにシンプルでコスト・パフォーマンスに優れた iSCSI を導入
- 仮想 IT 環境向けの最高レベルの可用性：ファイブ・ナイン (99.999%) の可用性が実証されている EMC CLARiX テクノロジーが基盤
- システムを停止せずに、仮想マシンのパフォーマンス特性の変更や容量の拡張が可能：CLARiX 仮想 LUN テクノロジーおよび metaLUN テクノロジー
- VMware 環境に関する EMC ベスト・プラクティスのホワイト・ペーパーにより、エンド・ツー・エンドの導入を迅速化



AX4 でネットワークとドライブを複数のオプションから選択できるというメリットは、プラットフォームの拡張性にも適用されます。最小でドライブ 4 台（容量 1.2 TB）から、最大で 60 TB まで拡張可能です。サーバの接続性については、最大 64 台の高可用性ホストを同時に接続できます。VMware の互換性 / サポート・マトリックスで認定され掲載されている CLARiX AX4 は、妥協のない選択肢として、拡大する VMware 仮想環境に拡張性を提供します。

### CLARiX AX4 が仮想 IT 環境にもたらす高可用性

CLARiX AX4 は、CLARiX CX3 ストレージ・プラットフォームにおいてファイブ・ナインの可用性が実証されている多くの先進的なソフトウェア機能を継承しています。CLARiX AX4 では、完全な冗長構成のハードウェア・アーキテクチャに加えて、FLARE® オペレーティング環境の独自のソフトウェア機能によって、ディスクへのキャッシュ・デステージ、エンド・ツー・エンドでのデータ完全性チェックのテクノロジーが使用され、システムに最高レベルの堅牢性がもたらされています。AX4 では、Intel® Xeon® プロセッサを採用し、お客様のビジネスに適した高い柔軟性と信頼性を備えたストレージ・ソリューションとなっています。仮想マシンの可用性は、最大でも、それが配置されているストレージの可用性と同程度にしかありません。CLARiX AX4 は、VMware 環境に必要な最高レベルの信頼性と可用性を提供する、先進的なテクノロジーを使用した唯一のエントリー・レベル SAN 製品です。

### VMotion 統合のための効率的なプロビジョニングとストレージ

新しい仮想マシンをシステム稼働中に迅速かつ無停止で導入できるようになったことで、情報テクノロジーに文字どおり革命がもたらされました。CLARiX は、AX4 にも無償で含まれている metaLUN や仮想 LUN といったテクノロジーによって、ストレージ管理を合理化、迅速化します。これらの機能によって、リアルタイムかつオンラインでの LUN 拡張や、透過的なボリューム移動を、いずれもホスト I/O を中断することなく実行できます。

リアルタイムの LUN 拡張では、システム稼働中に新しい仮想マシンを作成することも可能です。つまり、システムを再起動しなくても追加のストレージ容量を ESX Server™ で即座に使用でき、ホスト・アプリケーションを停止する必要がありません。metaLUN では RDM と VMFS の両方がサポートされるため、この重要なテクノロジーを活用することで、VMware 環境のストレージ・リソースを効率的に使用できます。

CLARiX AX4 では、異なる種類のドライブ間および RAID グループ間で、オンラインかつ無停止で仮想マシンを移動できます。この柔軟性により、時とともにパフォーマンス要件が変化した場合には、その要件に基づいてアレイ内で仮想マシンを移動できます。ある 1 つの仮想マシンがそれほどクリティカルでなくなった場合には、仮想マシンをオンライン状態に維持したまま、その VMFS ファイル・システムを SAS ドライブから SATA ドライブに移行できます。また、AX4 のレイアウトの再構成や容量の追加も無停止で行えます。このテクノロジーによって、CLARiX AX4 は最も柔軟性の高いミッドレンジ・ネットワーク・ストレージ・システムとなっており、VMware 環境の変更や拡大に応じてシステム構成の管理や変更を実行できます。1 つの仮想マシンまたは同時に複数の仮想マシンのインスタンス作成を容易に実行できる Storage VMotion など、VMware の新機能は、CLARiX AX4 でのみ利用できます。

### サービスと専門知識

EMC は、VMware および包括的な仮想サービスのスイートに関する幅広い経験を元に、VMware の機能を CLARiX AX4 SAN とともに使用することで、お客様のインフラストラクチャ全体の変革を支援します。長年にわたり VMware とともに iSCSI SAN を導入してきた経験は、お客様における導入を迅速化するために設計されたベスト・プラクティスのホワイト・ペーパーおよびソリューション・ガイドのオンライン・ライブラリに蓄積されています。また、EMC E-Lab™ では CLARiX AX4 と VMware の組み合わせについてテストを実施しており、導入後すぐに機能するという安心感をお客様にご提供します。

E-Lab は、Windows、Solaris、Linux を始めとする一般的なオペレーティング環境すべてについて AX4 との互換性を検証しました。さらなる専門知識を必要とされるお客様には、VMware 仮想インフラストラクチャ・スイートと CLARiX AX4 システムを迅速に導入するのに役立つ、次のようなアセスメント・サービスとインプリメンテーション・サービスをご用意しています。

- **EMC 仮想化アセスメント・サービス**：現在のインフラストラクチャとビジネス目標を調査し、ご提案する仮想化イニシアティブに関する分析と設計の推奨事項、財務的な影響を提示します。
- **EMC サーバ/ストレージ仮想化設計**：アセスメント・サービスの結果とお客様の将来のビジネス・ニーズに基づいて、x86 サーバの仮想化とストレージ統合のための詳細な設計および移行プランを提示します。
- **管理サービス**：情報/ストレージ・システムのプランニング、設計、管理のための世界最高クラスのサービスとともに、個々の企業のニーズに応じたプロセスをご提供します。



EMC ジャパン株式会社  
東京都新宿区西新宿 2-1-1  
新宿三井ビル（私書箱 323 号）  
〒163-0466  
お問い合わせは  
フリーダイヤル 0120-588543  
受付時間：月～金 9:00～17:30（祝日を除く）  
URL：<http://www.emc2.co.jp>

#### Take the next step

EMC CLARiX AX4 によって、VMware 環境を合理化し補完できます。VMware 環境向けに他のネットワーク・ストレージ・アレイではなく CLARiX を選択されるお客様はますます増えています。詳細については、EMC 担当営業またはお近くの EMC Velocity<sup>2</sup> パートナーまでお問い合わせください。あるいは、当社の Web サイト（URL：<http://www.emc2.co.jp>）をご参照ください。